

「町田市いきいき長寿プラン21-23」に掲載した成果指標の中間報告

資料3

基本目標	成果指標	現状値 (2019年度)	目標 (2025年度)	中間確認 (2023年度)	指標の説明	
I 地域とつながり、いきいきと暮らしている	75歳～79歳の介護保険 認定率	13.0%	↘	12.6%	75歳～79歳の第1号被保険者数に占める要支援・要介護認定者数の割合	
基本 施策	1 地域活動と生きがい・健康づくりの推進	前期:71.0% 後期:58.8%	↗	前期:70.5% 後期:56.6%	「健康とくらしの調査」において、何らかの地域活動に月1回以上参加の一般高齢者の割合	
	2 地域ネットワークの充実	高齢者支援センターを困りごとの相談先としている方の割合	10.9%	↗	11.2%	「健康とくらしの調査」において、高齢者支援センターを困りごとの相談先としている一般高齢者の割合
II 支援が必要になっても、支え合いにより住み慣れた地域で生活できている	在宅維持率	78.2%	↗	83.7%	在宅サービス(※1)受給者のうち、1年後も在宅サービスを受給している人の割合	
基本 施策	3 日常生活支援の推進	日常生活や健康のために必要なことが、行政・民間サービスにより提供されていると思う方の割合	45.8%	↗	41.6%	「健康とくらしの調査」において、日常生活や健康のために必要なことが、行政や民間のサービスによって概ね提供されていると思う方の割合
	4 認知症とともに生きるまちづくりの推進	認知症になっても身近な人の助けを借りながら自宅で生活を続けたいと思う方の割合	52.3%	↗	54.2%	「健康とくらしの調査」において、認知症になった時に「身近な人の助けを借りながら自宅で生活を続けたいと思う」、または「やや思う」と回答した方の割合
	5 在宅医療を支える医療・介護連携の推進	在宅療養について希望するし実現可能だと思う方の割合	28.3%	↗	31.7%	「健康とくらしの調査」において、在宅療養について「希望するし実現可能だと思う」と回答した一般高齢者の割合
	6 家族介護者の支援と高齢者の権利擁護	家族介護による家族の精神的・肉体的負担に不安を感じる方の割合	64.4%	↘	62.0%	「市民ニーズ調査(高齢者の福祉や介護に関する調査)」で、在宅療養における家族の負担(肉体的・精神的)に不安を感じている要介護1～5の方の割合

基本目標		成果指標	現状値 (2019年度)	目標 (2025年度)	中間確認 (2023年度)	備考
Ⅲ	よりよい介護サービスを安心して 利用し続けることができる	要介護重度認定率	6.3%	↘	6.3%	地域包括ケア「見える化」システムの「調整済 み重度認定率」(第1号被保険者数に占める要 介護3～5認定者数の割合)
基本 施策	7 住まいの選択肢の充実と サービス基盤・人的基盤の 整備	介護職員離職率	18.8%	↘	15.0%	「介護保険事業所介護職員雇用動向調査」(町 田市介護人材開発センター)における介護職 員離職率
	8 介護保険サービスの効率的 な提供と品質向上	介護保険サービス満足度	60.0%	↗	(参考値※2) 50.7%	「町田市市民意識調査」における「介護保険 サービスに対する満足度」(満足している/や や満足している)の割合

※1  
有料老人ホーム、認知症高齢者グループホームを除く居宅サービス。

※2  
基本施策8(介護保険サービスの効率的な提供と品質向上)の成果指標(介護サービス満足度)については、算出元である「町田市市民意識調査」の設問の見直しが行われたことから、これに代わり「高齢者の福祉や介護に関する調査－市民ニーズ調査－」における類似設問の回答結果より算出しています。